

2023年10月26日
 南海電気鉄道株式会社
 eスタジアム株式会社
 株式会社 KASIKA

＼e スタジアムなんば本店でアーティストたちが子どもたちと夢のワークショップ／
「e KIDS STAR PARKs PROJECT」を開催！



南海電気鉄道株式会社(社長:岡嶋 信行)と、eスタジアム株式会社(代表取締役:松本 保幸・池田 浩士)は、株式会社 KASIKA(代表取締役:藤原 聖仁)と共に、10月28日から12月23日までの期間中、eスタジアムなんば本店(なんばパークス1階)において、アートワークショップ「e KIDS STAR PARKs PROJECT」(イー キッズ スターパークス プロジェクト)を開催します。

本イベントは、eスポーツを愛する人が訪れるeスポーツファンショップ「eスタジアム」と、関西を拠点に活躍するアーティストたちが期間限定で、テーマ「GAME」を通して子どもたちと夢のワークショップを開催するものです。eスポーツもアーティストたちの表現も、共通するのは「痛快」「楽しい」「面白い」という心が躍る感情。デジタルとアナログの違いこそあれ、人生を「ゲーム」のように楽しむアーティストたちと、地域を中心とする子どもたちが、共同の作品づくりにチャレンジします。

期間中の毎週末、約2か月間をかけ、子どもたちの自由な発想と表現力とともに、アーティストたちがそれぞれの想いをもって作りあげ、最終日には夢のような作品が完成します。自由に参加できますので、ぜひご来場ください。

アーティストスケジュール	
10/28(土)	SADO
11/ 4 (土)	U-GO
11/11(土)	SAYURI
11/18(土)	平山徳美
11/25(土)	ZIMMA
12/ 2 (土)	Juicy
12/ 9 (土)	Hayato Teraguchi
12/17(日)	上田バロン
12/22(金), 23(土)	ALL CAST ARTWALL



「e KIDs STAR PARKs PROJECT」(イー キッズ スター パークス プロジェクト)概要

- (1)経 緯 「居場所づくり」をテーマに、コミュニティ形成に注力するなど、地域の子どもたちへ向けた様々な取り組みを行ってきた「eスタジアムなんば本店」では、今年9月29日、なんばパークス 1 階に移転し、新たに交流の場となるコミュニティスペースを設置しました。このスペースの大きな壁を使用して「こどもたちの自由な発想が出会い、新たなアイデアが生まれる」「こどもたちが主体的になって取り組む姿」そんなワクワクする瞬間を実現できないかという思いから、アートイベント・ワークショップの開催に至りました。なお、当イベントをともに企画している株式会社 KASIKa は、南海電鉄のプロジェクトでも度々タッグを組み、汐見橋駅の駅舎外壁アートなどを手掛けています。
- (2)開催期間 2023年10月28日(土)から12月23日(土)まで
※期間中、各アーティストが活動する日のみの開催となります。
- (3)開催時間 13:00～(終了時間はアーティストによって変動します)
※途中参加可能。参加人数の上限はありません。
※詳細については e スタジアム公式 HP・公式 X(旧 Twitter)・Instagram にて発信しますので、
そちらもあわせてご確認ください。
- (4)開催場所 eスタジアムなんば本店 (大阪市浪速区難波中2丁目10-70 なんばパークス1階)
- (5)内 容 各アーティストのプロフィールおよびワークショップの内容は「別紙」をご参照ください。
- (6)参加対象 15歳未満
- (7)参加費 無料
※材料・道具も主催者が用意します。
- (8)主 催 南海電気鉄道株式会社、eスタジアム株式会社
- (9)企 画 南海電気鉄道株式会社、eスタジアム株式会社、株式会社 KASIKa
- (10)お問い合わせ先 本イベント内容については下記まで、電話またはメールにてお問い合わせください。
[TEL] 06-4394-7045(e スタジアムなんば本店)
[Mail] info@estadium.co.jp

以上



こどもとアーティストのワークショッププランニング

【 アーティストプロフィール 】

10/28(土)



SADO

愛知県名古屋市出身、大阪市大正区在住

1991年12月9日生まれの31歳男です。

主にアクリル絵の具、木工用ボンドを使ったアートを作っています!座右の銘は子供心を忘れずに。

○ワークショップの内容を教えてください。

アクリル絵の具、木工用ボンドを使ってボンドを使ったツヤツヤアートを一緒に作ります!
作ってもらったアートはお持ち帰りしていただけます。

(作品が乾かないので、しっかり養生してダンボールにいれてのお持ち帰りとなります)

11/4 (土)



U-GO

「画力は訓練、表現は鏡」

このテーマでアーティスト活動をしています。

人に伝える力である画力を訓練により極め、自己探究に没頭して今の自分が何を描くのか何を描きたいのかについて日々研究しています。

自己を表現するというハードルの高さとそれを超える意味を常に考えています。探求心を常に持ち毎日筆を取っています。

○ワークショップの内容を教えてください。

手形アート 親と子供の手を一つのキャンバスに手形としてうちその上に僕がアートを付け足す かざれる親子のアート作品

11/11 (土)



SAYURI

¥関西1のギャルアーティストやらせてもらってますぅ〜//

◆感情豊かすぎのポエマー女◆物語ある作品を描くのが得意◆即興絵描き

○ワークショップの内容を教えてください。

筆の代わりに〇〇を!

絵を描く時に必要物と思われている"筆"!本当に必要なのだろうか?

色んなものを使って筆代わりにしてお絵描きをしよう!固定概念を取り払う

きっかけになって欲しい!

11/18(土)



平山徳美(hirayama narumi)

書道家（主体: かな書道）自然体な筆の運び、空白、空間の視覚の心地良さを追求し、かな書の美しさを広める書道家。8歳より書道を始め、全国ジュニア書道展9年連続入賞（2004年～）、文部科学大臣奨励賞受賞（2012年）。22歳に書道教師の資格取得。

Japan Expo Paris 2023ブース出展。

2022年より、流動的な書と身体の軌跡を空間に落とし込み、観る者の五感を研ぎ澄ます舞台芸術『髓』を、ダンサーである兄と主宰。

○ワークショップの内容を教えてください。

・「物をいつまでも大切に使ってほしい」の願いを含め、家にある要らなくなったもの（小物など）に筆文字を入れて「ガラクタがアートに変わる」を体験してもらいたいと考えてます。会場にある、什器や椅子にも落書き感覚で自由に表現してもらえるようなワークショップにしたいと思っています。

11/25(土)



ZIMMA

イラストレーター / デザイナー1991年生まれ 大阪出身

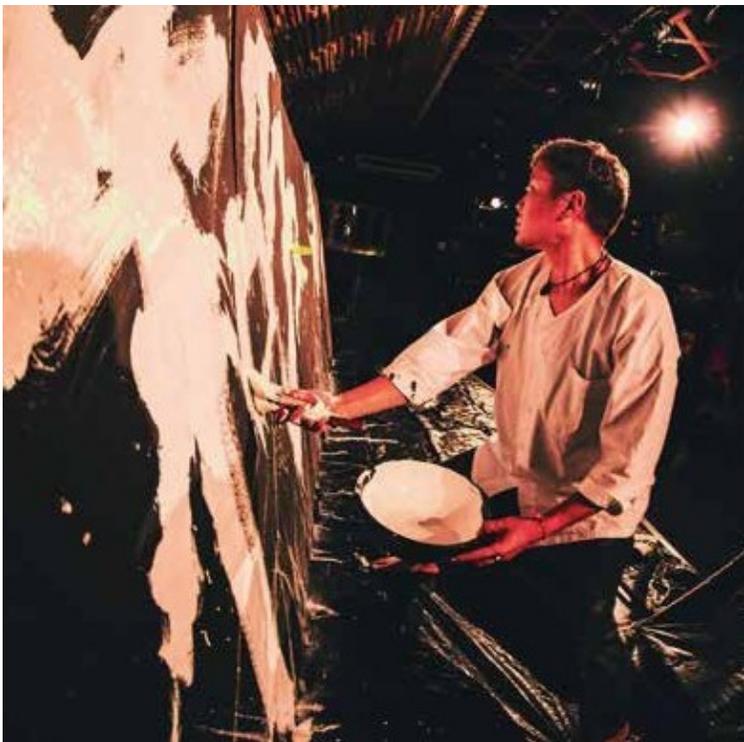
ロック・POP なテイストを中心に展示会やライブペイントなどで活動。

数多くのアーティストと交流を持ち、企画展を主催するなど、面白いことには積極的に挑戦していく。その他、音楽活動でロックDJ など、クリエイティブだけじゃない活動の幅も広げている。

○ワークショップの内容を教えてください。

・子どもたちと一緒に絵を描きたいと思っています。

12/2 (土)



Juicy

書家 / デザイナー 広島県出身 大阪市在住

25歳の時、沖縄から鹿児島までの900kmを仲間たちと共に手漕ぎの船で完走するドキュメンタリー映画に参加。人生のターニングポイントとなる。28歳の時、路上詩人としてデビューし書家人生が始まる。デジタルと唯一無二のオリジナル書体を織り交ぜた作品を武器に、数多くの作品を生み出す、自称"職人系クリエイター"。

○ワークショップの内容を教えてください。

「汚す、壊す、作る」をテーマに子どもたちに大きな作品を描いてもらいたいと思っています。ここで何かが完成していくというワクワクが子どもをはじめ、大人の方々にも伝わるような、参加型のワークショップを考え中。

12/9 (土)



Hayato Teraguchi

1993年5月生まれ、名古屋出身、大阪在住 Alternative Artist.

"内なる自分"をテーマに作品を制作。仏教から得たインスピレーションを作品に落とし込むスタイルで表現し続けている。Live paintを得意とし、クラブイベントからショッピングモール等のパブリックな場所など、活動場所は多岐に渡る。

ブラックライトを駆使した作品の魅せ方で唯一無二の世界観を創り上げ、近年は平面だけでなく立体として魅せる作品を多く発表し、自身の可能性を拡げ続けている。2022年10月には、イタリアのギャラリーから展示オファーを受ける等、海外からも注目を浴びている。最も影響を受けている言葉は「心頭滅却すれば火もまた涼し」。

○ワークショップの内容を教えてください。

・子供達に抽象画を描くワークショップを教えながら、子どもたちがいない時間にライブペイントで作品を作ろうと思います。22日以降空いてる時があればライブペイントした作品にマスクングをし、子供達にワークショップをしながら仕上げをしてもらいます。

12/17(日)



上田バロン

https://linktr.ee/soul_republic

京都生まれ、西陣織職人の祖父を持つアーティスト。

国内外の企業やブランドのプロジェクトでコラボしている。幻冬舎人狼ゲームは10周年を迎え長く愛される作品に。京都の茶室に金箔を使用した大作の完成を機に、金箔などメタリックを取り入れた作品を制作。琳派400年に風神雷神図を描くほか、日本庭園の茶室に掛軸などを制作するなど、日本の伝統とデジタルを結びつけた表現を確立。

富山に16mの大型壁画を制作のほか、自身のキャラクターAI BEARのアートプロダクトを本格始動するなど、さらに活動領域を広げている。

○ワークショップの内容を教えてください。

・子どもたちと一緒に絵を描きたいと思っています